

白痴 (1951)

メディア 映画

ジャンル ドラマ ロマンズ

製作国 日本

色彩 B&W

時間 166分

初公開日 1951/05/23

公開情報 松竹

【解説】

巨匠・黒澤明監督が敬愛するドストエフスキーの名作を、森雅之、三船敏郎、原節子、久我美子という豪華キャストで映画化した美しくも激しい愛憎劇。完成当初4時間25分の長尺に難色を示した松竹の首脳と黒澤監督が衝突し、結局現在観ることのできるのは大幅にカットされた166分バージョンのみとなってしまった。

戦時中のショックで白痴になったと自ら語る純真無垢な青年、亀田欽司。彼は札幌へ帰る途中で無骨な男、赤間伝吉と知り合い、仲良くなる。その赤間は有力政治家の妾、那須妙子に熱を上げていた。亀田も妙子の写真を一目見て心奪われる。一方、そんな無邪気で美しい心を持つ亀田のことを、親類の娘、大野綾子は誰よりも深く理解し、そして心惹かれていった……。

【クレジット】

監督	黒澤明	Akira Kurosawa	
製作	小出孝		
企画	本木荘二郎		
原作	ドストエフスキー	Dostoevsky	「白痴」
脚本	久板栄二郎		
	黒澤明	Akira Kurosawa	
撮影	生方敏夫		
美術	松山崇		
衣裳	田口ヨシ江		
編集	杉原よ志		
音楽	早坂文雄		
助監督	萩山輝男		
	小林桂三郎		
	野村芳太郎		
	中平康		
	生駒千里		
	二本松嘉瑞		
出演	原節子		那須妙子
	森雅之		亀田欽司
	三船敏郎	Toshiro Mifune	赤間伝吉
	久我美子		大野綾子
	志村喬		大野
	東山千栄子		妻里子

柳永二郎
千秋実
千石規子
高堂国典
左卜全
三好栄子
文谷千代子
明石光代
井上大助

東畑
香山睦郎
妹孝子
父順平
軽部
香山の母
綾子の姉範子
赤間の母
睦郎の弟薫